

授業科目 助産学概論

【担当教員名】 塚本康子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【＜概要＞又は＜一般目標：GIO＞】

助産学の基本理念を理解し、助産師の専門性を考究していくために、助産・助産学の歴史や動向、助産師の職性やその活動を学ぶ。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：SBO＞】

1. 助産の概念、対象を説明できる。
2. 助産・助産学の歴史と動向を説明できる。
3. 助産師の定義、業務と活動について説明できる。
4. 助産に関わる倫理について説明できる。
5. 助産師の専門性について考える。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題・備考・担当教員
1	助産の概念と助産の歴史	1.2	講義
2	多様な文化における助産	2	講義
3	地域母子保健活動	2	講義
4	助産師の専門職性と業務	3	講義
5	助産師と教育	2.3	講義
6	助産師と倫理	4	講義
7	助産師と研究	2.5	講義
8	試験		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	助産学体系第3版	1助産学概論 青木康子他編	日本看護協会出版会	2007
参考書	必要に応じ随時提示します。			
その他の資料				
【評価方法】 出席・レポート 50点 試験 50点		【履修上の留意点】 助産師の専門性について考えて欲しい。		